

沖縄・日本の軍備強化・戦争準備に反対する「11.23 県民平和大会」に日退教第12次沖縄交流団も参加しました。



11月23日、沖縄県那覇市の奥武山公園陸上競技場で「県民平和大会」（「沖縄を再び戦場にさせない県民の会」主催）が開催されました。

：政府は近年、沖縄県の島々で新しい自衛隊の拠点を次々と開設しています。2016年に与那国島に陸上自衛隊の駐屯地ができたのを皮切りに、19年には宮古島、23年3月には石垣島に駐屯地が開設されました。宮古島と石垣島にはミサイル部隊が置かれています。再び沖縄を戦場にしないためにも、軍事的緊張を高めるのではなく、外交で信頼関係を築くよう政府に求めようと開催されました。

会場となった奥武山公園陸上競技場には7,500人が集まり、「軍事基地はいらない、対話による平和を」と声を上げました。日退教第12次沖縄交流団の12人も参加しました。





当日は国会正門前でも「沖縄も日本も 戦争にさせるな！」（辺野古埋め立て代執行を許さない！南西諸島の軍事要塞化を許さない！）アクションが開催され、2,000人が参加し、岸田政権危険な軍備拡大路線を糾弾しました。

